

名曲コンサート

ショパン
ピアノ協奏曲

シューベルト
未完成交響曲



アンサンブル神戸 [オーケストラ]

第1部

チャイコフスキー「くるみ割り人形」より
金平糖の踊り 花のワルツ
吉井まどか/プリモ 吉見藍香/セコンド

モーツァルト
ピアノ協奏曲 第13番 ハ長調 K.415 第1楽章
井上心晴

モーツァルト
ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466 第2楽章
岡部高弘

シューベルト未完成交響曲
オーケストラ アンサンブル神戸

第2部

ショパン ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
多川響子/ピアノ
オーケストラ アンサンブル神戸



矢野正浩 [指揮]



TAGAWA KYOKO

多川響子 [ピアノ]

2026

11.29



開演14:00 (開場13:30)

ライブピアいちじま大ホール 〒669-4322 兵庫県丹波市市島町上田 814 番地

チケット料金 一般 **2,500円** 学生 **1,000円** 【全席自由・税込】(当日 500円UP)

発売日 8月29日(土)【下記プレイガイド・WEB】

電話予約 8月29日(土) 午後2時～【(一社)ネクストゼロ ☎0795-85-3032】

▶発売日初日の午後2時までにチケットが完売となった場合、電話予約の受付はございません。
▶電話予約受付時間…午前9時～午後5時(月曜日休館/発売初日は午後2時～午後5時)
▶文化ホール施設は、月曜日休館のため、チケットの窓口販売並びに電話予約の受付はできませんのでご了承ください。

プレイガイド 【丹波市内(0795)】①春日住民センター74-0225 ②ライブピアいちじま85-3030 ③ゆめタウンサービスカウンター82-8600
④かいばら観光案内所73-0303 【丹波篠山市】⑤田岡交響ホール079-552-3600 【福知山市】⑥光陽堂楽器0773-27-2176

WEB チケット O-チケット デイ・エクスプレス ・ローソンチケット(Lコード 55084) <https://l-tike.com/> ・イープラス <https://eplus.jp/>
・チケットぴあ(Pコード 325113) <https://t.pia.jp/>

丹波の学生演奏家たちも出演



吉井まどか
吉見藍香

井上心晴

岡部高弘

30th
L
文化芸術のまち
丹波いちじま





TAGAWA KYOKO

多川響子 [ピアノ]

丹波市柏原町出身。

京都市立芸術大学音楽学部卒業および同大学大学院音楽研究科修了。

ドイツ/ドレスデン・カール・マリア・フォン・ウェーバー音楽大学卒業。在学中にはドイツ、ポーランドにて様々な演奏会に出演する。

第9回宝塚ベガ音楽コンクール入選。コントラバス奏者サンデル・スマラン・デスク氏と行ったデュオリサイタルに対し2002年度バロックザール賞受賞。

これまでに佐野頼子、小原久幸、馬場和世、上野真、ペーター・レーゼ、田崎悦子の各氏に師事。

2009年～2011年、ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏を達成し、日本経済新聞をはじめ各紙に取り上げられる。

バロックから近現代の幅広いレパートリーをもち、ソロリサイタルを数多く行う他、オーケストラとの共演、室内楽など多方面で精力的に活動し、その活動は国内にとどまらず、ヨーロッパやアジアをはじめ国外でも行っている。

現在、京都情報大学院大学教授、同志社女子大学音楽学科、京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。

公式ホームページ tagawakyoko-pf.com

矢野正浩 [指揮]

1990年ドイツ国立トロッシッゲン音楽大学大学院を最高点で修了。

1992年フィンランドヨエンスウ市立管弦楽団に首席フルート奏者として入団、同時にシベリウスアカデミー音楽大学クオービオ校専任講師に就任。

1996年より室内オーケストラ「アンサンブル神戸」を主宰し、自主公演は150回を数える。

2001年より神戸21世紀混声合唱団を組織し指揮者となる。

2007年1月NHK-FM名曲リサイタルに出演。

2009年クルト・マズア指揮マスタークラス東京でアシスタントを務める。

2017年3月ルーマニア国立オラデアフィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。

2018年10月ジョージア国立トビリシ交響楽団定期演奏会を指揮、またトビリシで行ったフルトリサイタルは国営テレビで紹介される。

1998年第2回松方ホール音楽賞大賞受賞。

平成20年度神戸市文化奨励賞受賞。

令和2年度神戸市文化賞受賞。

令和7年度兵庫県文化賞受賞。



YANO TADAHIRO

アンサンブル神戸 [オーケストラ]



阪神淡路大震災時に仮設住宅などへの慰問演奏をきっかけに、関西を中心とした若手音楽家により発足。

1996年9月にオープンした神戸新聞松方ホールを本拠地として年間約10回の自主公演を行い、各方面からの依頼公演にも応えている。

2000年姉妹団体「神戸21世紀混声合唱団」を発足させ、宗教音楽にも積極的に取り組んでいる。

創立当時から元ベルリンフィル第1コンサートマスター、レオン・シュビーラー氏を首席コンサートマスターに招き、アンサンブルの綿密さや演奏能力の向上に努めてきた。

2013年5月、一般社団法人として法人化し、2015年その活動の公益性が認められ、内閣府より公益法人の認可を受けて、関西を代表するオーケストラとして地域文化振興、発展に貢献するため活動を続けている。

2025年3月初の海外公演として、ジョージア・トリビシ公演を成功させた。

2013年8月、第2回「KOBE ART AWARD(コウアートアワード)」優秀賞受賞。

令和3年度(第76回)文化庁芸術祭最優秀賞受賞。

令和6年度貝原俊民美しい兵庫づくり賞受賞。



吉井まどか

丹波市立市島小学校
5年生

吉見藍香

丹波市立春日部小学校
5年生



井上心晴

福知山市立南陵中学校
1年生



岡部高弘

同志社大学経済学部
3年生
丹波市氷上町出身